

大隅地区の教育

1 基本目標

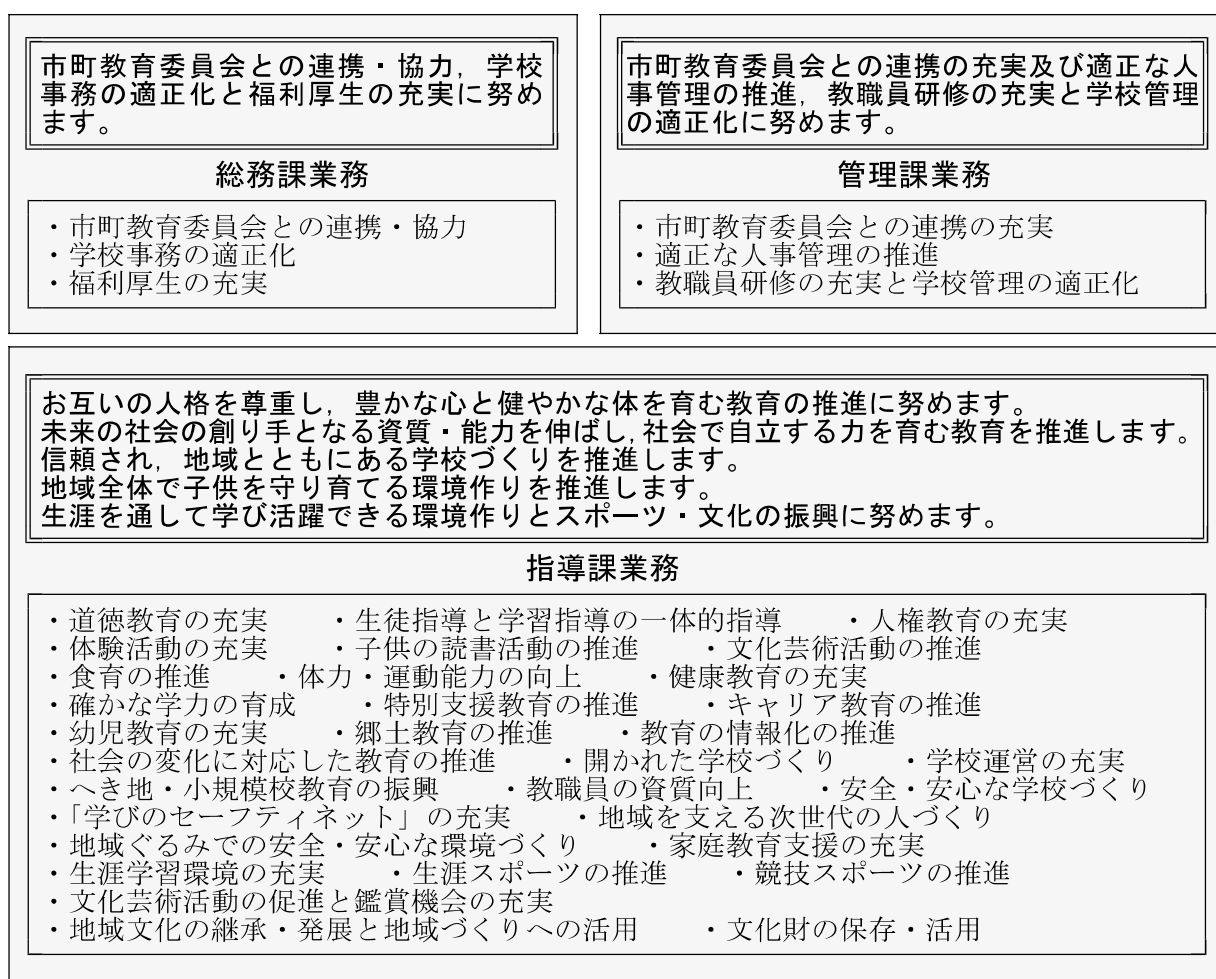
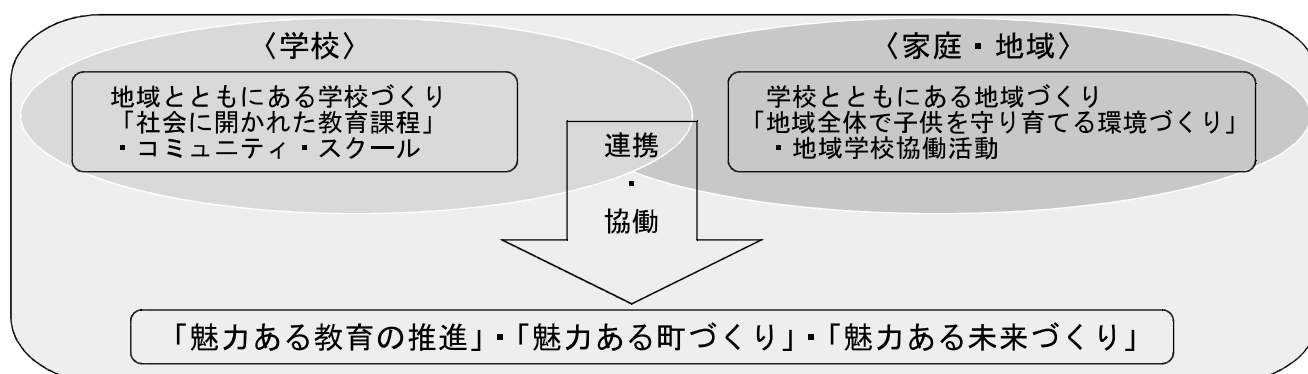
一隅を照らす山と野と渚の教育
～心に灯をともし、郷土に誇りをもち、夢を育む大隅の教育～

「一隅を照らす」----- 大隅地区の教育に光をあて、その光を地区内の隅々にまで行きわたらせること。
「山と野と渚の教育」----- 大隅地区の豊かな自然と歴史や伝統と文化など、特色ある教育風土を生かした教育を推進する。

2 基本方針

大隅教育事務所は、鹿児島県教育行政の重点施策を具体的に推進し、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たせるよう各市町教育委員会及び関係機関・団体との連携の下に、生涯学習の観点に立って、豊かな自然や教育的な伝統・風土を生かした魅力ある教育を推進する。また、誰もが幸せや豊かさを感じられる魅力ある地域や社会を目指し、学校・家庭・地域・企業等が積極的に連携・協働した教育を推進していく。

3 地区教育推進の構想



4 地区教育課題

- ◎ 最重点課題 「確かな学力の育成」
○ 重点課題 「不登校の改善」「体力・運動能力の向上」「家庭・地域の教育力の向上」

◎ 確かな学力の育成

【現状】令和6年度鹿児島県学力・学習状況調査結果

		国語	社会	算・数	理科	英語
小5	地区	60.1	58.4	62.4	60.3	
	県	64.6	61.8	65.6	65.0	
	差	-4.5↓	-3.4↓	-3.2↓	-4.7↓	
中1	地区	59.5	48.4	44.1	53.9	54.2
	県	62.9	52.4	48.8	57.9	58.8
	差	-3.4↓	-4.0↓	-4.7↓	-4.0↓	-4.6↓
中2	地区	63.6	43.9	37.4	49.9	47.9
	県	66.3	47.0	40.9	52.4	52.8
	差	-2.7↓	-3.1↓	-3.5↓	-2.5↓	-4.9↓

※ ■：通過率7割以上 ▲↓伸び：令和5年度との比較

【目標】鹿児島県学力・学習状況調査において

- ・非認知能力に関する質問項目で「県平均」
- ・経年変化による結果の向上
- ・全教科で「県平均」

【目標達成のための方策等】学校の自走につなげる継続支援
観(指導観等)の交流、目指す児童生徒像の明確化
「大隅終末ベーシック」の考え方による単元・授業デザイン

学習者主体の授業

- ・学びの羅針盤
- ・大隅学力向上リーフレット
- ・1人1台タブレット端末

演習問題の計画的な実施

- ・演習問題「よか時間」、Web問題等
- ・1人1台タブレット端末

※ 確実な見届け、振り返り

児童生徒の学びの姿に基づく研修 → 改善策の確実な実施

○ 不登校の改善

【現状】不登校の状況（令和6年度月例報告1月末）

	小学校		中学校	
	在籍率	新規	在籍率	新規
R5	0.98%	0.51%	5.13%	1.48%
R6	1.27%	0.48%↑	5.94%	1.27%↑

【目標】

1 不登校児童生徒の改善・解消

小学校	不登校児童の在籍率	1.27%未満
中学校	不登校生徒の在籍率	5.94%未満

2 新規不登校児童生徒の改善・解消

小学校	新規不登校児童の在籍率	0.48%未満
中学校	新規不登校生徒の在籍率	1.27%未満

3 早期発見・早期対応

- ・年5回以上のアンケート等の実施
- ・欠席状況の的確な把握と欠席1日目からの対応

【目標達成のための方策等】

- 「不登校の児童生徒等への支援の充実について」
(令和5年11月)を踏まえた支援と学習支援の充実
- 不登校児童生徒やその保護者への継続的な関わり
- S C , S S W , 市町福祉部局との連携や1人1台
端末等を活用したS O Sの早期発見・早期支援
- 「魅力ある学校づくりの意識調査」の分析と積極
的な情報発信、「分かりやすい授業」の推進

○ 体力・運動能力の向上

【現状】令和6年度鹿児島県体力・運動能力調査結果

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (回)	30mハジキ (点)	50m走 (秒)	立ち幅跳び (cm)	ボール投げ (m)	最も速い タイム
小5	地区	16.35	18.62	33.01	40.65	47.16	9.50	148.9	22.34	7/8 種目
	県	15.92	18.49	32.21	39.98	46.57	9.51	149.2	21.85	
	差	15.81↑	17.56↑	36.33↑	38.83↑	39.28↑	9.72↑	141.9↑	13.94↑	
中2	地区	15.61	17.49	36.30	38.32	38.41	9.73	142.3	13.68	7/8 種目
	県	28.77	25.17	43.07	50.93	79.22	8.16	196.2	20.60	
	差	28.54	25.05	42.99	51.25	79.62	8.14	195.7	20.26	
中2	地区	22.57	20.66	43.00	45.55	51.76	9.10	168.6	12.68	2/8 種目
	県	22.95	21.09	44.24	46.02	52.72	9.00	168.2	12.32	
	差									

※ ■：県平均以上

※ ↑：県との差の伸び（令和5年度と比較して改善傾向）

【目標】

- 小学校：男女とも全種目で県平均以上
- 中学校：県平均以上が男子6種目、女子4種目以上

【目標達成のための方策等】

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ・課題解決の見通し、課題に応じた場、振り返りの充実
 - ・運動量の確保、補強運動等の位置付け、ICTの活用
- 運動の習慣化を図る継続的な取組の充実
 - ・「体力アップ！チャレンジかごしま」の複数種目実施
 - ・個人ファイルの継続的な活用、定期的な体力測定

○ 家庭・地域の教育力の向上

【現状】①～④：令和6年度全国学力・学習状況調査結果（児童生徒質問紙）
⑤：令和6年度「インターネット利用等に関する調査」結果

調査項目	校種	令和6年度調査		前回調査
		地区(%)	県(%)	地区(%)
①毎日、同じくらいの時刻に寝ている	小	82.0	83.8	82.8
	中	85.8	85.1	80.3
②毎日、同じくらいの時刻に起きている	小	90.9	91.7	91.2
	中	95.1	94.3	93.2
③朝食を毎日食べている	小	93.5	94.7	94.0
	中	93.0	92.9	92.8
④地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	小	84.4	85.0	78.1
	中	80.0	78.3	70.1
⑤インターネット利用に関する家庭内ルールを設定している【保護者対象】	小	88.2	88.0	76.5
	中	85.0	85.4	64.8

※ ■：県平均以上 ▲↑伸び：令和5年度地区との比較

【目標】

- 基本的な生活習慣の確立 「早寝早起き朝ごはん運動」の推進
スマホ・ゲーム機等の「家庭内ルール」の設定100%
- 地域行事への参加 「青少年育成の日」(毎月第3土曜日)
地域行事(文化財伝承活動等)への参加率 小・中：70%以上

【目標達成のための方策等】

- 親子で「家庭内ルール」の設定に向けた確実な実践
 - ・毎学期の学校評価等と関連付けた取組状況の把握
- 地域行事や子ども会活動等での体験活動の推進
 - ・体験活動等に対する支援体制の推進及び積極的な参加呼び掛け
 - ・C Sと地域学校協働活動の一体的推進の充実